

創 立 50 周 年

桜台小だより

<http://www.sagamihara-sakuradai-e.ed.jp/>



〒252-0321
相模原市南区相模台7-7-1
TEL 042-742-3674
FAX 042-741-7991

学校長 遠藤 洋子
令和2年 1月 8日



新しい年を迎えて

令和になって初めてのお正月。元旦から穏やかな晴天が続
き気持ちよいスタートとなりました。十二支の初めの子年に
オリンピック・パラリンピックイヤーにとわくわくしてきます。
本年も子供たちが健やかに成長できますよう、職員一同、心
を一つにして教育活動に取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

年末年始の過ごし方ですが、私が子供の頃とは変わってきています。暮れには決まって大掃
除やお正月の準備のための買い出しを手伝ったことを記憶しています。お正月の遊びと言っ
たら、たこあげ、羽根つき、かるた取りが定番でした。新しい衣服を身につけて元旦を迎えたも
のでした。最近では、元旦から営業している店があることで随分便利になってきました。しかし
元旦は特別な日という感覚が少し薄れてきたようにも思え寂しい気がします。時代と共に生活
様式は変化しています。価値観も多様化してきています。だからこそ、古くから伝わる日本の
文化や伝統を伝えていきたいと思うのです。

2学期終業式には、書き初めについて話しました。書き初めは、年が明けて初めて毛筆で一
年の抱負や目標をしたためたものであり、古くは「吉書」とよばれ、恵方に向かって、めでた
い言葉や歌詞を書いたのが始まりだと言われています。元々は宮中での行事でしたが、やがて
江戸時代の寺子屋や明治以降の学校で習字が必須になったということです。その他にも暮れか
らお正月にかけての特有の習慣や伝統的な行事があります。

すす払い、除夜の鐘、年越しそば、初日の出、初詣、初夢
しめ飾り、鏡餅、おせち料理、お年玉など、まだまだたくさんあ
ります。一つ一つに人々の思いや願いが込められています。
この冬休みに、少しでも話題になっていたら幸いです。



さて、3学期ですが、「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われるように非常に
短く、1～4年生の授業日数は51日、5年生は52日、6年生は50日となります。あっ
という間に学年末を迎えてしまいます。6年生にとっては、小学校最後の集大成として卒業式を
迎える大きな意味をもつ学期であり、他学年にとっても、学年のまとめをしっかりして、次の
学年に向けての準備をする大切な時期でもあります。まず、目標を設定し、その実現のために
日々の努力を忘れずに頑張ってもらいたいと思います。